

よつば

12 2021
DECEMBER
No. 70

大地育み、幸せつなぐ
JA会津よつば
<https://aizuyotuba.jp>

コメナルド画伯が行く！
伊南地区の魅力発掘



特集
JA福島大会

03 特集 第41回JA福島大会



06 トピックス

11 農業大学 次年度に向けた水田活用

12 コメナルド画伯が行く！ 南会津町伊南地区編

13 暮らしの味方 坂下厚生病院 乾燥肌（ドライスキン）に要注意

14 みんなの広場

16 チャレンジクロスワード 還付金詐欺にご注意を！



理事会だより ※全議案可決承認されました

第11回 理事会 11月29日開催

議案第1号 令和3年度上期監事監査指摘事項に対する回答について

議案第2号 年末手当の支給について



広報誌11月号のわしは
ここにいましたぞ！7ページ中段



JAグループ

会津よつば農業協同組合
〒965-0025 福島県会津若松市扇町35番地1
編集／企画広報課 Tel:0242-37-2222 (代)

今月もこのコメナルド画伯を探してね！





11月19日(金)於:パルセ飯坂 菅野会長あいさつ「農業課題に柔軟かつスピーディに対応する」

特集 第41回JA福島大会

持続可能な「福島の農業」と 「JA」の未来づくり

JAグループ福島は
令和4年度からの
3年間の基本方針を決定した
JA会津よつばもこれに応え
来年から3年間の
改革実践に取り組む
今、まさに歴史的な大転換の時



長谷川組合長が「開会宣言」





今回の決議の目玉を紹介しますぞ～！

①

「ふくしま園芸ギガ団地（仮称）」構想

- 米の生産過剰基調により、**生産品目の見直し**が必要なことから、国産需要が見込まれる園芸品目への生産シフトを進めるため、秋田県の取り組みを参考として、「ふくしま園芸ギガ団地（仮称）」構想の実現を進めます。
- ふくしまイレブン及び福島県農業振興計画における**重点品目**を中心に、**園芸産地化**を図ります。
- 「ふくしま園芸ギガ団地（仮称）」構想実現に当たっては、**初期投資を抑える助成措置等の支援策検討**やJAの営農指導並びに販売流通の強化を図ります。

参考：秋田メガ団地構想

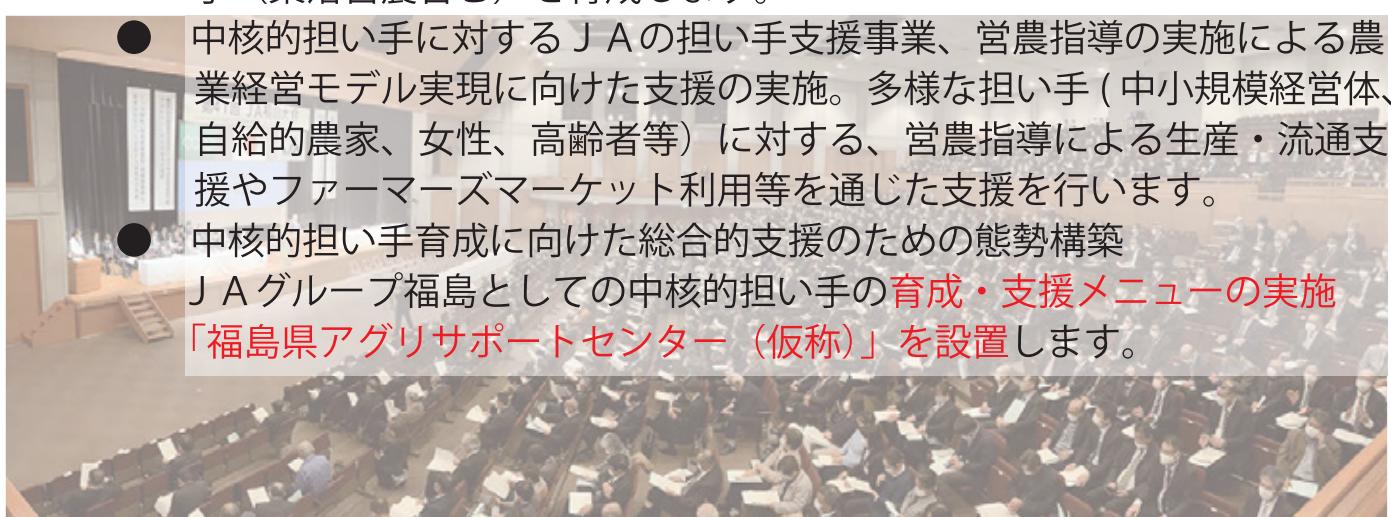
- ・ 1団地当たり販売額1億円以上
(サテライト団地は3千万円) ▶ 少人数で十分な農業所得を確保
- ・ 品目を絞り込み出荷ロットを確保 ▶ 統一栽培や共同作業で効率生産
- ・ 原則として1箇所に団地化 ▶ 作業効率アップ
- ・ 雇用主体の農業で地域が活性化 ▶ 労賃として地域に還元



②

「もうかる農業」の構築による「担い手育成」

- 「もうかる農業」に向けた**農業経営モデル**の構築による中核的担い手（集落営農含む）を育成します。
- 中核的担い手に対するJAの担い手支援事業、営農指導の実施による農業経営モデル実現に向けた支援の実施。多様な担い手（中小規模経営体、自給的農家、女性、高齢者等）に対する、営農指導による生産・流通支援やファーマーズマーケット利用等を通じた支援を行います。
- 中核的担い手育成に向けた総合的支援のための態勢構築
JAグループ福島としての中核的担い手の**育成・支援メニュー**の実施
「福島県アグリサポートセンター（仮称）」を設置します。



J A会津よつばからは生産部会・関連組織代表や役職員あわせて137名が出席。コロナ感染防止も考慮し、全体で1000名以内の参集とし、議案説明も大会史上初と思われる動画上映によるもので、全日程2時間弱というコンパクトな大会でした。

持続可能な「福島の農業」と「JA」の未来づくり

～福島の農業と人と地域共生の軸として～

① 地域農業振興戦略

重点事項

- ①国内・国外の農畜産物市場・需要動向に応じた生産・販売戦略の展開 「ふくしま園芸ギガ団地」構想（仮称）の構築
- ②「もうかる農業」の構築による「担い手育成」と総合的支援の展開拡充（福島県アグリサポートセンター（仮称）の設置）
- ③原発事故被災地の営農再開に向けた取り組み拡充
- ④福島県産農畜産物の安全・安心の取り組み
- ⑤みどりの食料システム戦略の取り組み

3年後目標

農業産出額を大震災・原発事故の水準まで早期回復（2,330億円）

- ①JAの農業販売高1,000万円以上農家の増加
- ②JAの園芸販売高の増大
- ③輸出の増大

② 組織基盤強化戦略

重点事項

- ①組合員の「アクティブメンバーシップ」の確立（正組合員の拡大と意思反映の強化、准組合員の接点強化と意思反映の仕組み構築）
- ②多様な組合員組織・農青連・女性部の活動
- ③県民理解の醸成に向けたJA広報活動の取り組み強化
- ④地域貢献活動の展開

3年後目標

農業振興とJA運動に積極的に参加する組合員の維持・拡大

- ①女性組合員の拡大（正組合員の25%以上）

③ 経営基盤強化戦略

事重
項点

- ①持続可能なJA経営基盤の確立に向けた事業収支改善対策（構造的経営改革）
- ②経営健全性確保に向けた内部管理態勢高度化とコンプライアンス態勢強化（「早期警戒制度」対応含む）

3年後目標

安定した事業利益確保による地域農業振興への貢献ならびに組合員還元の維持

- ①経済事業収支改善目標額の実現

④ 人づくり戦略

事重
項点

- ①JAの経営管理高度化に資する役員育成（常勤役員・非常勤役員）
- ②JAの経営管理高度化に資する職員育成

3年後目標

3つの戦略（地域農業振興・組織基盤強化・経営基盤強化）を実現する役職員の育成

- ①ES（職員満足度）指数の向上

⑤ 「新たな組織体制の必要性」の研究・検討

「構造的な経営改革の断行」と「持続的なJA運動の実現」のため「新たな組織体制の必要性」について研究・検討を開始する

中央会・連合会の支援

県域 3か年計画

J A

中期計画
農業振興計画

不断の自己改革の実践

- ①目標（売上、コスト削減等）を設定しての農業者の所得増大
- ②各事業収支シミュレーションによる経営基盤強化
- ③准組合員の意思反映・事業利用に関する方針

- 農業者の所得増大
- 農業生産の拡大
- 地域の活性化

凍霜害・低温を乗り越え輸出 会津みしらず柿海外輸出発送式

会津みしらず柿販路拡大促進協議会は11月2日、永井野選果場で令和3年度会津みしらず柿海外輸出発送式を開きました。

同協議会は会津美里町、会津若松市、会津坂下町、JA会津よつばで組織し、会津みしらず柿の新たな市場を拡大すべく輸出を行っています。

今年はマレーシアに向け、永井野選果場と門田柿選果場で選果された会津みしらず柿1.3トンを輸出しました。

長谷川正市組合長は「品質の良いみしらず柿を輸出できることは生産者の方々の努力と各関係機関の尽力のおかげ」と感謝の言葉を述べました。



▶ 海外輸出用のみしらず柿をPRしました

▶ テープカットも行いました

農青連

新規就農を後押し 農業の魅力を高校生へ伝える



▲高校生にエールを送りました

J A会津よつば青年連盟は11月15日、会津坂下町の県立会津農林高校を訪れ、交流会を開きました。盟友と関係者計13名が参加し、盟友を代表して土屋睦彦さん、土屋直史さん、吉津紘二さん、黒澤俊一さんが農業の魅力や日々の苦労等を高校生に伝えました。発表を担当した盟友は同校の1年生22名に向け、就農前に目指していたことや農業をする上での不安、高校生のうちに経験しておいた方が良いことなどを笑いを交えながら具体的に話しそれぞれ、失敗しても全部が経験になると挑戦への後押しをしました。

道の駅でみしらず柿販売



▲遠方に直接発送する人も多くいました

会津みしらず柿販路拡大促進協議会は11月12日から14日の3日間、「道の駅あいづ湯川」の駅あいづ湯川・会津坂下で開かれた「会津・タイ交流フェスティバル」に参加しました。昨年に続き2回目の出店です。箱入りの贈答用や、自宅用のお買い得な柿を取り揃え、売れ行きは好調でした。

オンライン活用し商談



▲バイヤーと商談を行うJA担当者

J Aは10月6日、北欧地域のバイヤーを相手にオンライン商談を行いました。担当者が英語でコシヒカリやひづめぼれ、天のつぶ、里山のつぶ等の特徴を説明。会津の農畜産物を世界中の人々に知つてもらう、会津へ足を運んでもらえるよう積極的にPRしました。

▶細かいところに注意してきれいにしました



JJAは11月1日から12日にかけて、本店や各支店施設で全職員による地域美化統一運動を行いました。

これは毎年行っている活動で、会津若松支店と若松本店で行った美化運動では、ゴミ袋8つ分のゴミが集まりました。今後も継続して地域をきれいにする活動を行っていきます。

（みんな東部管農経済センター地域総合課 星正文）

全職員で地域をきれいに

コロナごもりを抜け出しウォーキング



参加者は「日頃いかに運動不足かよくわかる。女性部の活動も創意工夫してもっとと活発化できたらいいと思う」と活動を楽しみました。

女性部みどり地区は10月28日、会津美里町の新鶴ふれあいの森公園周辺で「健康寿命100歳ウォーキング」を開催しました。

百寿迎え記念状を贈呈



▶お祝いの花束と記念状を贈呈しました

デイサービスすみれは10月26日、満100歳を迎えた会津坂下町の長谷川久江さんのお祝いを行いました。長谷川さんは開所当初から同施設に通つており、元気の秘訣は「よく身体を動かすこと」現在も草むしりに精を出しています。同施設ではこれからも元気に楽しく利用して頂ける支援を行っていきます。

自分の体と向き合う時間



▲来年も実施してほしいと多くの声がありました

10月28日、檜枝岐支店が檜枝岐村公民館で健康増進活動を実施しました。検診を行いました。基本健診には、毛細血管観察や骨密度検査などがあり、参加者からは好評でした。

12月14日にも南郷トマト生産組合で同様の検診を実施しました。

女性部下郷支部は10月6日、下郷町社会福祉協議会へ新聞紙を作ったペーパーバッグを贈呈しました。

部員たちが8月から作製に取り組み、完成したペーパーバッグ約2000枚は、社会福祉協議会の他に特別養護老人ホーム下郷ホームとJJA直売所よらうしえにも寄付しました。

女性部

旬の野菜で元気に



▶仲間と一緒に充実した時間を過ごしました

女性部新鶴支部は11月11日、会津美里町のふれあいサロンで「無水トマトカレー料理教室」を開きました。2班に分かれて2班に分かれます。計4品を調理。自宅で他の料理もできるように別の班の作業も気にかけながら、和気あいあいとした雰囲気で料理教室を終えました。



▲ 名誉賞を受賞した斎藤芳夫さんと牛「よしつる103」

畜産農家を表彰

○ 第56回「ふくしま会津牛」枝肉共励会最優秀賞	会津牛振興協議会
○ 第43回JA全会津肉用牛共進会名誉賞	会津牛振興協議会
○ 肉牛枝肉販売額200万円以上	会津牛振興協議会
○ 子牛年間最高販売額	会津牛振興協議会
○ 子牛年間最高販売額（去勢の部）	会津牛振興協議会
寺木寅男（あいづ地区）	会津牛振興協議会
山富士雄（いいで地区）	会津牛振興協議会
佐賀久人（あいづ地区）	会津牛振興協議会
中川源（いいで地区）	会津牛振興協議会
斎藤芳夫（あいづ地区）	会津牛振興協議会
土屋伸明（あいづ地区）	会津牛振興協議会

会津地方の肉用牛生産農家で組織された銘柄会津牛振興協議会は11月15日、若松本店において銘柄「会津牛」生産者表彰式を開催しました。共励会、共進会の生産者の表彰と、令和2年10月～令和3年10月の期間に肉牛枝肉販売が200万円以上となつた生産者、子牛年間最高販売額を記録した生産者の特別表彰も行いました。受賞者は以下の通り。（敬称略）



▲ 色鮮やかな「もちころ」は部員さんの自家製です

JJA会津よつば女性部協議会は11月9日、今年度初となる「ばあばの伝承料理教室」を喜多方市にある力イギュウランドで開催しました。昨年は新型コロナ感染拡大の影響により開催を見送りましたが、今年度は感染対策を十分に行い、年越しの開催となりました。

ニシンの昆布巻きや新米コシヒカリのきのこ焼き込みご飯、南郷トマトを使用した青トマトのピクルスのほか、家の光掲載レシピを参考に生米から生地を作った米粉どら焼きにも挑戦しました。

伝承料理で健康に

JJA会津よつば女性部協議会

会津美里町の「こども園きぼう」の園児21名が、有限会社川嶋厨房設備にシイタケ栽培の見学・収穫体験のため訪問しました。同社ではシイタケ栽培を始めて4年目となり、JJAにも出荷しています。

こども園が園児たちに、住んでいる地域について興味を持つてもういたいと企画し、今回の体验が実現しました。川嶋一雄社長が「シイタケをいっぱい採って、お家でおいしく食べてください」とあいさつした後、従業員がハウス内の案内と収穫方法を説明しました。

たくさん採れていい笑顔



▲ 袋いっぱいに採れました♪



▲ 新たなスタートをお祝いしました

坂下厚生総合病院と介護老人保健施設なごみの落成式並びに開院・開所式が10月23日と11月1日に行われました。前病院は、老朽化や耐震への課題から災害時に備えられるよう新築移転工事が進められており、10月23日の完成を祝う落成式では厚生連経営管理委員会副会長である長谷川正市組合長が「地域医療の中核として地域の健康を担い、ライフラインとして運営していく」とあいさつしました。

開院・開所式ではテープカットが行われ、新施設の稼動をお祝いしました。

緑化の大切さを考える

10月20日、会津若松市の扇町1号公園で、国土緑化会津若松市推進委員会主催の令和3年度第70回植樹祭が催されました。これは、緑化思想の高揚と市民生活環境の向上を目的に毎年行われ、JAからは貝沼久榮専務が参加しました。高さ3メートルのイロハモミジ17本を植樹しました。



▲協力して植樹作業を行いました



▶水消火器で消防の仕方を再確認しました

JJAは、若松本店で火災を想定した避難訓練を行いました。若松本店と会津若松支店の役職員約80名が参加し、避難経路の確認と実演を交えた消防器取扱方法の説明を行いました。小林利一常務は「この訓練を機にあらためて火の取り扱いには十分注意するように」と講評しました。



▲気持ちを込めて供養しました

(株)JA会津よつば総合サービスは10月23日、管内4か所（喜多方市、会津坂下町、南会津町、猪苗代町）の斎場で、人形・ぬいぐるみ供養祭を開催しました。4会場合わせて約1万体以上の人が持ち込まれ、心を癒してくれた人形に感謝するとともに気持ちを込めて供養をお別れをしました。



▲2日間の来場者は680名に及びました

最新型から特価品まで農業機械フェア2021 in会津」開催

JJAと子会社、農福島は11月12日、全農業機械展示会を河内町の会津村駐車場河内1日で東農町開催しました。二上1億3千円を売り上げ、大盛況となりました。展示された機械は新型の製品や協同購入トラクタ、低コスト・ICT農機など、多くの応い手の各種要望にありました。JAが参加しました。JAは11月9日、若松本店において昨年10月に策定した「當農経済事業の収支改善に向けた成長・効率化プログラム」の実績確認会議を開催しました。

挨拶で組合長は、「當農・経済事業はJA事業の一丁目一番地であり、この改革は必須の取り組みだ」と強調しました。

JAは11月9日、若松本店において昨年10月に策定した「當農経済事業の収支改善に向けた成長・効率化プログラム」の実績確認会議を開催しました。

JAと子会社、農福島は11月12日、全農業機械展示会を河内町の会津村駐車場河内1日で東農町開催しました。二上1億3千円を売り上げ、大盛況となりました。展示された機械は新型の製品や協同購入トラクタ、低コスト・ICT農機など、多くの応い手の各種要望にありました。JAが参加しました。JAは11月9日、若松本店において昨年10月に策定した「當農経済事業の収支改善に向けた成長・効率化プログラム」の実績確認会議を開催しました。



▲担当する施策の上期実践について説明する職員

自己改善

避難経路と消火器使用方法を再確認

心を癒してくれた人形に感謝を

改善効果は今年度達成見込み担当者が11施策の取り組みを報告

農家の皆さんへ

令和4年
1月1日より

**集荷場から出荷用トラックへの積卸し作業や
出荷までの荷持ち時間が有料になります !!**

【ホワイト物流推進運動の展開】

トラック運転者不足の深刻化に伴い、国も安定的な物流機能を確保し、トラック運転者の労働条件を改善するため、適正な取引構築や労働環境整備の取組みを強化しております。

国経済や国民生活を支える重要な産業であるトラック運送業の将来の担い手を確保するためにも、トラック運送業界における課題の解決が急務となっております。

国土交通省では、トラックドライバーの働き方改革推進のため、平成29年11月4日に、標準貨物自動車運送約款を改正し、「運賃」と「それ以外の料金」を明確化しました。



なお、当JA会津よつばでは、この取組みを令和4年1月1日より実施いたしますのでご理解をお願いいたします。

『それ以外の料金』については、下記の内容での徴収になります。

(税抜)

野菜	5kg以上1箱	2円
果実	5kg未満1箱	1円
菌茸	1箱・1個	1円

また、出荷までの荷待ち時間が著しく発生する場合には、待機時間料金が徴収される場合がありますので、各集荷場毎の持込み時間の厳守をよろしくお願ひいたします。

當農部 園芸課 ☎ 0242-83-3738



▲ 慎重な議論が続く委員会の様子

第3回・第4回 「支店施設機能」

JJAは11月4日に第3回、17日に第4回の「支店施設機能再編・事業改革検討委員会」を若松本店で開催しました。第2回委員会（11月号参照）では、事務局から初めて提示された支店・営農経済センター体制の具体的再編案（考え方）について検討しましたが、第3回・第4回委員会においては、再編後の店舗形態について、再整理した提案と補足説明を受け、より詰めた議論が行われました。種々な意見が出されましたが、拙速に対策を決めないで議論を積み上げていくことを確認し会議を終えました。



▲ 優秀な成績を収めることができました

11月12日、JAバンク福島
ロールプレイング大会がJA福
島ビルで開催されました。

県内各JAからMA部門、
窓口部門の計10名が出場。JA
会津よつばからはMA部門に喜
多方支店の安部多希子職員、
窓口部門に塩川支店の二瓶絵美
職員が出席し、それぞれ優秀
賞を受賞しました。

今年もJAナードという様々な
制限下の中ではありましたが、
両職員とともに日常の業務で培つ
たスキルや話法を駆使した素晴らしい
発表を行いました。

〈金融部
鈴木優太〉



今月のテーマ

次年度に向けた水田活用について ～令和4年産米の作付方針～

需給環境の維持・改善

主食用米は、消費量の減少傾向に歯止めがかかる中、コロナ禍で一層の消費減退を招き、最悪の需給環境となっています。福島県より令和3年6月末の民間在庫が219万トンと公表され、適正在庫量と言われる180万トンを大幅に上回っています。

更に、令和3年産米の福島県作況指数は101、会津は100と平年並みで、主食用米の需要は大幅に緩むため、このままでは令和4年産米も今年産同様の大幅な下落が予想されます。

このような背景からJA会津よつばとしては、生産者手取り額確保のため「飼料用米」「備蓄米」等の水田活用米穀生産に取組むとともに、実需者の要望に応えられる安全・安心な米作りに取組みます。



区分	需要動向	対応の考え方
主食用米	需要の減少は継続	<ul style="list-style-type: none"> ○需要に応じた生産削減の実施、事前契約の拡大 ○コシヒカリ比率の削減、天のつぶ・多収穫米等の拡大
飼料用米	需要はまだあるが国の基本計画を上回る可能性	<ul style="list-style-type: none"> ○当面、需要に応じた生産推進 ○複数年契約・区分管理比率の拡大による定着化促進 ○播種前までの取組み展開の推進強化
備蓄米	県別優先枠最終年	<ul style="list-style-type: none"> ○令和3年産並みの確保を目指す

作付誘導指針

(1) 主食用米

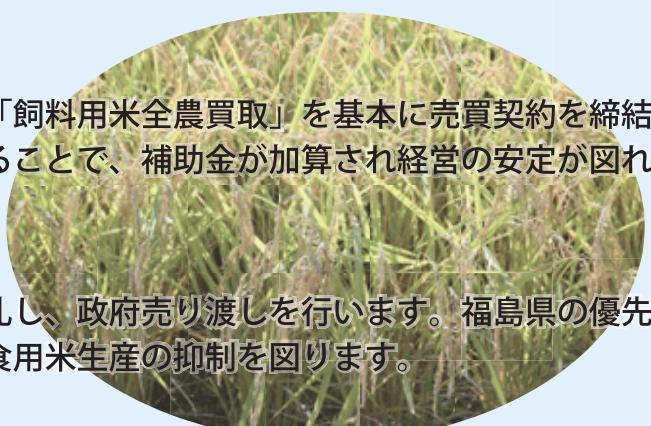
適地適品種を基本に、平坦地域においては「コシヒカリ」偏重から「天のつぶ」等への作付バランスを図るとともに、中山間地域においては「里山のつぶ」の作付を推進し、多収性品種の作付による面積あたりの収入確保を図ります。

(2) 飼料用米

飼料用米は、全農が生産者から直接買取を行う「飼料用米全農買取」を基本に売買契約を締結します。多収性品種による作付で地域反収を上回ることで、補助金が加算され経営の安定が図れます。

(3) 備蓄米

政府による20万トンの買入枠を入札により落札し、政府売り渡しを行います。福島県の優先枠2万7千トンを全農経由で確保することで、主食用米生産の抑制を図ります。



南会津町 伊南地区編

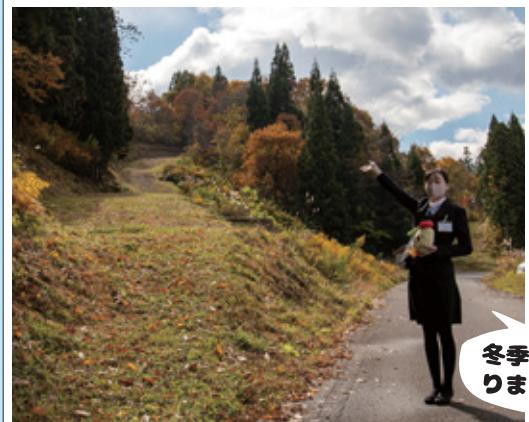
奥会津伊南の魅力を発掘 ドライブコースを紹介ですぞ！

古町の大イチョウ

旧伊南小学校の校庭にある樹齢800年余、樹高が35mある大きなイチョウの木で、昭和28年に県の天然記念物にも指定されている県屈指の老樹です。

住民の憩いの場所として親しまれており、10月下旬～11月上旬の葉が紅葉する時季は、空いっぱいに広がる黄色い葉っぱがとてもきれいで、県内外から多くの人が訪れます。

伊南クロスカントリーコース



冬季にこの斜面がコースになります！

伊南地区には全日本スキー連盟公認のクロスカントリーコースも整備されています。昨年度はこのコースを使って県中体連スキー競技会が開催されました。これからのワインタースポーツの時季、沢山の人でにぎわうのが楽しみですね♪

屏風岩

伊南川の急流によって削られた岩壁が屏風のように見えることから「屏風岩」と呼ばれるようになりました。

撮影スポットもたくさんあるので、お気に入りの一枚を撮影しに出かけてみてはいかがでしょうか。

川沿いには遊歩道も整備され、約20分ほどの散策コースをゆっくり景色を楽しみながら歩くことができます。



景色を楽しみながら“ほっ”といと息

今回は伊南地区的観光スポットをご案内しますぞ！

よつばのステキを発見！さまで♪

コメナルド画伯
が
行く！

私が紹介します！



伊南支店
馬場 初美
主任



伊南
支店



例年、紅葉に合わせて
ライトアップも行われます♪



近くで見ると
圧巻ですぞ～！



きれいな川なので魚が見える
ことも・・・



冬到来 乾燥の季節! 乾燥肌(ドライスキン)に要注意です。

坂下厚生総合病院 皮膚・排泄ケア認定看護師
武藤 陽子

湿度が下がり、空気が乾燥しがちになる秋冬シーズン。乾燥によって肌トラブルが起こりやすくなっています。乾燥肌の原因や乾燥肌対策についてご紹介していきます。

乾燥肌(ドライスキン)とは…

肌は皮脂などにより水分が蒸発する事を防いだり、天然保湿因子などの保湿成分によって乾燥から守られています。しかし、空気の乾燥や紫外線による肌ダメージ・生活習慣の乱れなどで、天然保湿因子や細胞同士をつなぎとめる力が低下、バリア機能が弱まって皮膚の水分が逃げてしまう「乾燥肌」となってしまいます。バリア機能がこわれた肌は、肌の表面がひびわれて、細菌やアレルゲンが侵入しやすく、かゆみや発疹がおこったりします。また、何のケアもしなければ更に乾燥がひどくなるという悪循環に至ってしまいます。

乾燥肌のチェックポイント

- 肌がカサカサしていないか
- 肌にひび割れや亀裂がないか
- 肌に触ってみてはりがあるか
- 肌が白っぽく粉がふいていないか
- 肌に赤みがあるなど炎症がないか

チェックポイントがあれば要注意!
乾燥肌となっているかも。



乾燥肌対策

○ 入浴方法に注意する !

- ・体を洗う時は、洗浄剤をよく泡立てて、ナイロンタオルやブラシでゴシゴシとこすらず洗いましょう。
- ・湯船の温度も 38~40℃位のお湯で入浴して、熱いお湯は避けましょう。
- ・保湿成分入りの入浴剤を使用することもおすすめです。
- ・最後に水分を拭くときも押し拭きでこすらないように。



○ 保湿剤を使用する !

- ・保湿剤を使用することで肌の保湿成分を補充しましょう。
- ・入浴直後に保湿剤を塗ることで肌の水分が蒸発しないようにすることもよいでしょう。
- ・保湿剤は1日に1回だけでなく、数回塗ることが効果的です。肌にティッシュをつけても落ちない程度になるように十分な量を塗りましょう！
- ・保湿剤は使用する部位や時期によりローションタイプやクリームタイプなどに変更する。



○ 他にも

室温や湿度のコントロールを行い湿度は40%以下にしない(加湿器の使用)ようにしたり、直接暖房の風が当たらないように心掛けることも大切です。

近年、ヒートテック衣類による乾燥肌の発生もあり、ヒートテックを着てから乾燥肌が助長されていたら、それが乾燥の原因となっている可能性もあり、使用を控えることも検討する。

肌の健康を保つためにも、偏食せずバランスの良い食事の摂取(ビタミンAなど)を行い、十分な水分の摂取も心がけましょう。

みんなの広場

今月の
お手紙



○クイズによって会津のいろいろなことを知る事が出来、とても楽しいクイズです。

(会津若松市 高瀬さん)

○総代の人員が多いと思います。半分位でいのではないかと考えております。

(喜多方市 山田さん)

○子供たちの農業体験の記事がありましたが大変良いことだと思います。自然の中に居て自然と関わることの少ない時代ですので、子供たちに農の大切さ等を学んで欲しいと思います。

(会津美里町 佐藤さん)

○CO₂削減のため紙の削減もさけられていますが、各種広報紙や機関誌については削減や廃止をしないでいただきたいと思います。イン

ターネットやウェブ等の扱いに慣れていない方々には、紙を楽しみにしている人も多いと思っています。(会津美里町 ジュウさん)

○国や県の方でも我が国の食を支える農業に就く人達に対して、支援する取り組みを行っているので、JAが窓口となつて情報を伝えてゆく役割を強め、ぜひとも小山さんのように農業に意欲と情熱を持つ人達を育てて頂き、日本の農業を守つて行つて欲しいと思います。

(喜多方市 大坂さん)

○コメナルド画伯が行く！会津坂下町編を目にしたので、早速「彩農食房けやき蔵KEI TOKU」に申込みをしました。

(喜多方市 原さん)



(金山町 星さん)



○平場に比べて山間地の話題が少ないよう思います。各支店に対し管下の活動や話題を必ず一件は上げるよう（当然取り組んでいるとは思いますが）改めて要請する等、充実を図つていただきたいと思います。

(北塩原村 大田さん)

○少子高齢化の時代ですが、若い方が農業をされたり、小学生が農業体験するという事は、とてもいいと思います。また、現役の農家さんもお体を大切にしながら、消費者の為に美味しい野菜を作つていただきたいと思います。

(磐梯町 佐藤さん)



流水の天使クリオネ
白井 八重子
会津美里町

今月の
面白写真



双子
大竹 シマ子
北塩原村



仲良しカップル
大山 桃一
只見町



ムーミンみたいなヤーコン
原さん
喜多方市



赤大根に大家族が出来ました
柴 滋
会津若松市



雪男の足？
小川 照一郎
喜多方市



火伏柿
佐藤 弘吉
只見町



大きなさつまいもが
できました
上野 とし子
喜多方市



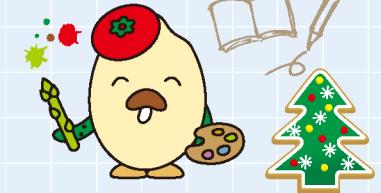
コメナルド画伯公式 Twitter
@Komenardo

J A会津よつば
公式 Instagram
aizuyotuba



J A会津よつば
公式 Facebook

芸文のひろば



又、友が 病に勝てぬ 人の身よ
どれほど悔し 思はかれぬ

会津若松市 原 慎理子

ときめきは 若さを保つ 秘訣とか
会津若松市 五十嵐 幸枝

軒雀 老元気かと 声かける

会津坂下町 荒井 茂

庭隅に 赤くなりたる 南天に
朝の光が しばし輝く

会津坂下町 鈴木 トキ子

孫動画 老いたふたりの 日にち葉

会津若松市 大竹 茂

月明かり 二度目の廻 夢も見ず
会津坂下町 高畠 みさえ

季は待たぬ 紅葉の衣 剥ぎ取られ

会津美里町 星 登志夫

夕餉前 老いをねぎらう ワインかな
喜多方市 鵜川 俊子

春を待つ トマト畑も 雪化粧

会津坂下町 只見町 吉津 政一

朝刊の 大文字のみ読んで 事始め
喜多方市 樋口 和男

献立す 野菜採り採り 晩げのおかず

会津美里町 横山 T・すずき

着ぶくれて 経読むわれに 遺影笑む
柳津町 菊地 孝子

干し柿の 西日を浴びて 母おもう

会津美里町 横山 吉子

紅葉を 川面に写す 只見川

雪の声 聞きたくつくる 雪だるま

会津美里町 横山 正任

湯川米 食べ長生は 友と会話

新ソバの 味忘れられず 他県から

会津美里町 横山 正任

紅葉去り 落葉踏みしめ 冬支度

雪の声 聞きたくつくる 雪だるま

会津美里町 横山 正任

湯川村 小林 輝子

新ソバの 味忘れられず 他県から

会津美里町 横山 正任

湯川村 小林 輝子

雪の声 聞きたくつくる 雪だるま

会津美里町 横山 正任

湯川村 小林 輝子

新ソバの 味忘れられず 他県から

会津美里町 横山 正任

湯川村 小林 輝子

雪の声 聞きたくつくる 雪だるま

会津美里町 横山 正任

湯川村 小林 輝子

雪の声 聞きたくつくる 雪だるま

会津美里町 横山 正任

【年末年始による休暇時の対応について】
ハガキ・メールの到着日により、「みんなの広場」2月号に掲載となる場合がございます。
ご了承ください。

みんなの広場 お便り大募集

10月号応募総数 126通

うちクイズ応募数 101通、正解者 98通

このコーナーではみなさんの声をお待ちしております！写真やイラスト、川柳や短歌、おもしろ野菜、手芸などなんでも募集しますぞ！

【宛先・お問い合わせ】

総合企画部 企画広報課 TEL0242-37-2450

メール：info@aizuyotuba.jp

〒965-0025 会津若松市扇町 35-1

J.A.会津よつば みんなの広場係行

メールでの応募は
こちらから♪



注意事項

○添面の都合上、投稿いただいた作品のすべてを掲載できません。

○掲載にあたりペンネーム希望の方はご記載ください。

○投稿いただいた作品は返却いたしません。また、お送りいただいた作品（絵手紙・写真など）の著作権は J.A.に属します。

○ご投稿いただいた内容は、意味などを変更しない範囲で校正させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。

※各地区の広報誌配布時期により、掲載月が前後する場合がございます。
あらかじめご了承ください。

「よつば」11月号
クロスワードパズル答え

カンツバキ



当選者はプレゼントの発送をもって発表にかえさせていただきます

J A会津よつば所有資産売却のお知らせ

令和3年9月15日にお知らせしました下記の物件について、売却が完了しましたので報告いたします。

記

物件名	所在地	売却完了日
本郷91号倉庫(旧玉路農協)	大沼郡会津美里町氷下字福永丙1500	令和3年10月26日

前年に比べ、還付金詐欺が増加しています！

前年の認知件数と比較すると、今年は還付金詐欺が大幅に増加しています。

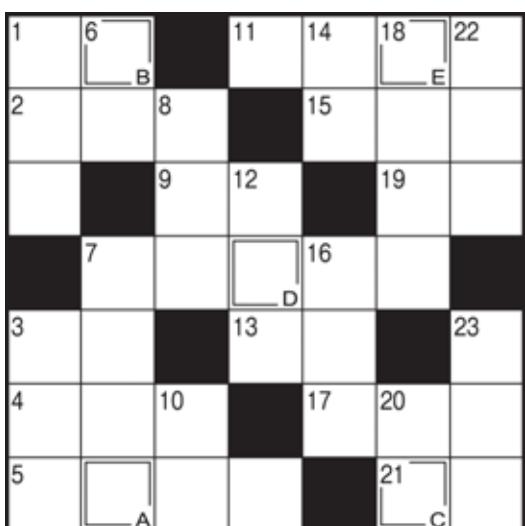
親族などを名乗っていても、また、還付金があるなどと、電話でお金に関する話をされたら、鵜呑みにすることなく、一度電話を切り、親族や警察に相談してください。



福島県警察本部・生活安全企画課「なりすまし・詐欺防止ふくしまネットワーク通信」令和3年第10号より抜粋

チャレンジ クロスワードパズル

Q 二重マスの文字をAから順に並べて
できる言葉はなんでしょう。



☆今月のプレゼント☆

パズルの正解者の中から抽選で10名様に**三島山菜加工場のおすすめセット**をプレゼント！

○宛 先：
〒965-0025
会津若松市扇町35-1
J A会津よつば クイズ係行
メール：info@aizuyotuba.jp

締切
令和4年1月3日(月)
消印有効

※当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

▼新聞1面の左下にある看板コラム、各紙に目を通してますが、日本農業新聞のコラムが実に小意味よく、季節感あり、批評性あり話題が豊富で落とし方も秀逸です。ようやく農業新聞も電子版で読めるようになりました。皆さんもいふるかがですか。（星輝）

ヨコの力ギ
マ津地方で発見された濃紅色会津の美しさに希少種とか、セイヨウカヤクの「会津〇〇」の落ち葉を発酵させ定農て広な葉いシの美しさに希少種とか、セイヨウカヤクの「会津〇〇」の落ち葉を発酵させたト使磐梯町産トマト「磐梯天使」と野菜の水分のみで作成する際に着ける前掛けを家を建てるときには神主さん初招いてする儀式夏見会津地方で比較的上昇かるが、近藤男らしく見え酒豪のイメー新スンバボ。アミメカゲロウ目白新選組局長の近藤勇、いかつたがる事が餌頭が好きたがる事無地のものには付いていませんミスマッチ? 上田屋さんの「磐梯天使」の籠城の中でも普段と同じように勝るとも劣らない。鶴ヶ城の大福」の勝に回観板を回した。どうにか正確に時刻を知らせた。

○応募方法：ハガキまたはメールにて①答え②郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号③「ご意見」、「感想文」記入のうえご応募ください。

※個人情報は員登録送達以外の目的には使用しません

編集後記